

2019年

明日は土曜授業「親子道徳の日」です。これも「心かがやけ月間」の取組の一つです。保護者参加型の授業を各学年工夫して行うと思います。答えが1つではない道徳の授業を子どもさんと一緒に楽しんでください。どうぞよろしくをお願いします。



大江の風



11月8日
No.62

木曜日の朝の写真です。上級生と1年生と一緒に落ち葉を掃いていました。すばらしいね。

11月は『心かがやけ月間』！



上村先生から11月の生活のめあて「時間を守ろう」についてお話がありました。

朝夕ちょっと冷えるようになってきましたね。でも日中は秋晴れで気持ちがよく、子どもたちは運動場で元気よく遊んでいます。

さて、11月は『心かがやけ月間』です。本市では、平成19年度から11月を「心かがやけ月間」として、全市的に道徳教育の推進に取り組んでいます。そこで昨日の学校朝会では、『心かがやけ月間』のお話を放送しました。インフルエンザも下火になりましたが、用心をして集会はやめました。初めて体験する1年生向けにお話をしました。



「心かがやけ」とはどういうことでしょうか。どんな時に心かがやくのでしょうか。今日は、これをみんなに考えてもらいます。これから10問、問題をだします。「心かがやくな〜」と思ったら○、「かがやかないと思ったら×。○がいくつあったか後で聞きます。(問題は略)まとめると「気持ちのよいあいさつをする。ルールを守る。思いやる。優しくする。助け合う。そして、ボランティアをがんばる」そうすれば、みんなの心は、ピッカピカにひかるのです。11月は「心かがやけ月間」。自分の心がピッカピカにひかるように、大江小の学校目標「自分でどうにかする力を」発揮して行動してみてください。先生たちも自分の心が光るように、一緒にがんばります。



5年生の心はピッカピカ・・・ありがとう♡

昨日は、来年度入学予定の子どもたちの就学時検診でした。5年生が、来年6年生になってお世話することになるので、本校では5年生にそのお手伝いをお願いしています。これは5年生が最高学年になる第一歩の修業・・・いやいや大事な行事です。5年生は期待に十分こたえてくれました。新1年生が不安にならないように、優しく接してくれました。また学校にはこんなに面白いお兄ちゃん、お姉ちゃんがいるんだと、安心させてくれました(笑)。きっと新1年生たちは、「早く大江小に入学したいな。」と思ってくれたことでしょう。

5年生がとっても頼もしく大きく見えました。令和2年度の大江のリーダーたちです。すばらしい態度でした。ありがとう。「小さい子どもに優しく接する」・・・5年生みんなの心かがやきましたね。



校医さんにお茶をさしあげ、お見送りまでしてくれました。



順番待ちの間「あっち向いてホイ」。リラックス効果大でした。



甘えられても上手に対応していたね。



5人ずつちゃんと1列に並ばせて検査に連れて行ってくれました。

かしこい子は・・・

講話の最後に朝の気づきを話しました。「登校中ポケットに手をつっこんで来る人が多くなりました。1学期に「危険予測回避能力」これも生きる力、どうにかする力だと話しましたね。大江の子どもはかしこいから、危険を予測することができるはず。もし歩道橋の階段でこけたら・・・どうなるか想像できるでしょう。寒い日は手ぶくろをはめましょう。ポケットに手をつっこんでくる人より、手ぶくろをはめて登校する人の方が、うんと危険予測回避能力が高い人・・・かしこい人です。」早速今朝、手ぶくろをはめてきた人を見つけました。自分で考えて判断して衣類の調整ができることも、「生きる力＝どうにかする力」です。